岩手日報
発行所
株式会社 岩手日報社
盛岡市内丸3番7号
郵便番号 020-8622
電話代表019(653)4111
振替口座02360-6-20番
©岩手日報社2012

# ロンドン五輪開幕

## 204国・地域 選手1万500人

【ロンドン共同＝正田裕生】第30回夏季オリンピック・ロンドン大会は27日午後9時（日本時間28日午前5時）からロンドン東部の五輪スタジアムで開会式を行い、17日間の戦いが開幕。204の国と地域から約1万500人の選手が集う。

関連記事2、5、18、19、30、31面

今大会には、これまで男子選手の出場のみだったサウジアラビアやカタール、ブルネイの3カ国が女子選手を派遣する。ボクシングは女子種目を新たに採用し、初めて全競技で男女の種目を実施。女子の参加拡大で歴史の節目となった。競技数は26で、前回北京大会から野球、ソフトボールが外れた。

五輪参加100周年を迎えた日本は、北京大会に次いで史上2番目の規模となる選手293人、役員225人の計518人を派遣。金メダル数で世界5位を目指す。

開会式前に記者会見した国際オリンピック委員会（IOC）のジャック・ロゲ会長は「ロンドンは準備ができた。開会式は英国の歴史や人々の生活を示すものになる」と話した。大会組織委員会のセバスチャン・コー会長も開会式について「とても素晴らしいショーになるはずだ」と述べた。

メーン会場は、ロンドン東部を再開発した五輪公園。周囲には巨大ショッピングセンターも建設され、荒廃した土地は「五輪の街」に再生した。多くの近代スポーツが確立された英国らしく、サッカーのウェンブリー競技場やテニスのウィンブルドン選手権の会場など、伝統ある既存施設も使用する。

市内をめぐる聖火リレーは26日夕、約6万人が集まったハイドパークで熱狂的な歓迎を受けた。27日には観光名所の一つ、タワーブリッジに到着後、英国を代表する映画監督ダニー・ボイル氏が芸術監督を務める開会式で聖火台にともされる。

華やかな雰囲気が広がる一方で、五輪車両専用レーンが設置された市内の道路では、普段から激しい渋滞が悪化するとの不安が出ており、老朽化した地下鉄でも混乱が懸念されている。

日本―スペイン 前半、先制ゴールを決め喜ぶ大津（7）と（右へ）吉田、酒井宏、東。左端は清武＝ハムデンパーク（共同）

# 日本 大金星

## スペインに1－0

サッカー男子

【グラスゴー（英国）共同】ロンドン五輪のサッカー男子（原則23歳以下）1次リーグD組の日本は26日、英国のグラスゴーで優勝候補のスペインを1－0で撃破する金星を挙げた。守勢の中で迎えた前半34分、カウンター攻撃で得たCKから大津祐樹（ボルシアMG）のゴールで先制し、反撃をかわしてそのまま逃げ切った。（速報のため一部地域重複）

【試合詳報19面】

25日のカナダ戦で快勝した女子の「なでしこジャパン」に続き、サッカーは男女ともに白星スタートを切った。

# よみがえる海の恵み

## 宮古地域でもウニ漁

震災後初

宮古地域の5漁協で27日、東日本大震災後初めてウニ漁が解禁され、2年ぶりとなる待望の漁再開に漁業者が海へと繰り出した。県漁連によると、宮古地域の解禁で、今季の県内ウニ漁は予定していた全19漁協で漁が行われた。ただ、漁船不足や海況不漁で水揚げ量は伸び悩んでおり、本州一を誇ってきた水揚げ量回復に向け、盆前まで残り2週間余りの漁期に全力を注ぐ。

【関連記事2面】

宮古市田老地区では、例年の約半数にとどまったが共同購入などで配備した小型漁船255隻が早朝から出漁。漁師たちは箱眼鏡で海底をのぞき、たもを操りウニを採った。

漁場は海藻が生い茂り、透明度も悪く海底が見えにくい状態。同市田老の仮設住宅に住む漁業下西文一さん（73）は「ウニ自体も少なく、今までいるところにいない」と嘆いたが、それでも「いいときもあれば悪いときもある。今まで待っていたから。採れなくても出漁する」と今後に期待を込めた。

田老漁港に水揚げされたウニは近くの仮設倉庫で早速、漁師らが殻むき。手際よく殻を割ると、つやつやしたオレンジ色の身が次々と姿を現した。

田老町漁協によると、集荷されたウニはむき身が39・6キロ、殻付きは78キロ。むき身の集荷量は2010年の約20分の1。同漁協では盆前まで2回の口開けを予定している。

県漁連によると、27日は海況に恵まれ県内11漁協管内でウニ漁を口開け。28日も広田湾（陸前高田市）、綾里（大船渡市）、三陸やまだ（山田町）など6漁協が漁を予定する。

5月から各地で順次始まったウニ漁だが、最盛期は7月から8月上旬と早くも終盤を迎えた。県内の水揚げ量は震災による漁船不足や海況不良による開始時期の遅れなどで伸び悩んでおり、最後の巻き返しが期待される。

待ちに待った今季初のウニ漁を終え、殻むきをする漁業者＝宮古市田老

迫力あるステージで復興支援への感謝を伝えた気仙町けんか七夕太鼓保存会のメンバー＝ロンドン・ブロードゲートサークル

# 復興の決意 力強く

## 陸前高田のけんか七夕 ロンドンで披露

【ロンドンで報道部・細川克也】震災からの復興に向けて歩み続ける決意と元気を伝えることができた―。陸前高田市の気仙町けんか七夕太鼓保存会（河野和義会長）は25、26の両日、復興支援への感謝などを目的に五輪に合わせて開かれた「ジャパンフェスティバル in LONDON」に参加し、伝統の音色を力強く響かせた。

【関連記事26面】

舞台はロンドン中心街にある「ブロードゲートサークル」。パブやカフェなどが密集するビルの間の広場にステージが設置された。

赤い法被を着たメンバー16人が登場すると、市民の目は舞台にくぎ付け。迫力ある太鼓ときれいな笛の音が、ロンドンの夜空にこだました。

同保存会副会長の菅野剛さん（62）は「震災支援を通じて世界中の人と友達になった。その人たちに陸前高田が元気なことを伝えることができたと思う」と息を弾ませた。

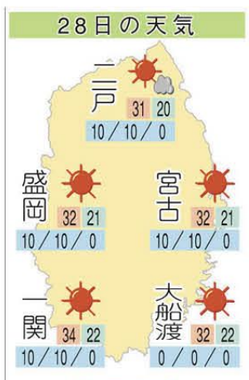
## 一歩一歩ともに

### きょうの紙面

2 五輪初 全競技に女性
3 9月21日に民主代表選
4 参院選 衆院動向眺め
5 水は命 銃声に負けぬ
6 起業活発化で経済再生
30 歓喜 スタンド揺らす
31 さあ祭典 街に熱気
10声、交差点 12文化、運勢 1415教育
1617特集「復興に向けて」 18～20スポーツ
23ラジオ欄 24盛岡・県北 25県南
26沿岸 27生活情報

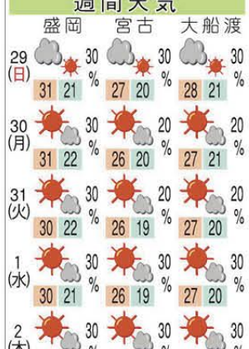
■岩手日報ホームページ http://www.iwate-np.co.jp/
■読者センター（平日9～17時）
▶ファクス 019（653）8206
▶Eメール dokusya@iwate-np.co.jp
ご購読申し込みは… 0120・240840

### 28日の天気



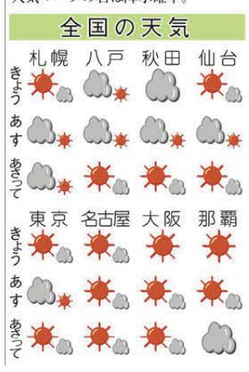

降水確率は午前／午後／夜（%）。
天気マークは☀のち☁一時☂。
予想気温は最高、最低（℃）。

### 週間天気




天気マークの右は降水確率。

### 全国の天気




## 風土計

今週はプロ野球オールスター戦、全国高校野球選手権岩手大会決勝が行われた。野球ファンは存分にプレーを堪能したことだろう▼高校野球決勝を観戦した。試合開始50分ほど前に県営球場に着いたが、既に内野席の半分ほどが埋まっている。開始時には外野席近くを除き、ぎっしりの状態となった。オールスター戦並みの入り具合だ。平日昼なのにすごい▼でも、よく見ると、バックネット裏の絶好の場所でも所々に空席がある。かばんやクーラーボックスなどが置かれていて、「占有権」を主張しているかのようだ。家族や知人の分を確保しているのかと思ったが、試合終了までそのままのケースが多々あった▼「そこ、空いてますか」と尋ねた人に対して「待っているので」と断ったグループの人数は、結局増えなかった。「席を詰めてお座りください」「座席に物を置かないでください」のアナウンスが球場内に流された際は、若干改善も見られたが▼梅雨明けとなったその日は炎天下。立って見ているお年寄りがいた。熱中症の心配もある。「空いている席は結構ありますよ」と案内したら、ホッとした表情で座った。だが、立ち見客はまだまだいた▼球場以外でも同様の光景に出合う。例えば列車やバスの座席に置かれた荷物。混み合っている時には、譲り合いの心を示したい。

この紙面の著作権は岩手日報社が保持しています。無断転載、複製及び配布は禁止します。